

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-048081

(43)Date of publication of application : 18.02.2000

(51)Int.Cl.

G06F 17/60
G06F 13/00
G06F 17/30
// G06T 1/00

(21)Application number : 10-219055

(71)Applicant : DAINIPPON PRINTING CO LTD

(22)Date of filing : 03.08.1998

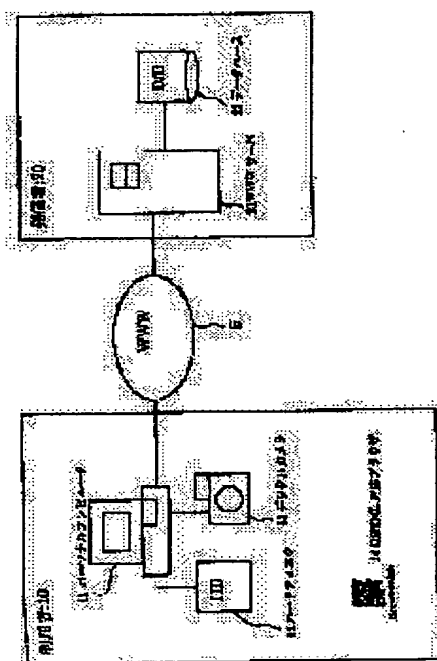
(72)Inventor : USUI TAKAYUKI
SAKAINO KATSUHIRO
HIRAI MASARU

(54) INFORMATION PROVIDER

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide information while customizing it for each user by synthesizing user image data and article image data and displaying the display information.

SOLUTION: A user designates the place to preserve image data in his own room, specifies user image data, synthesizes them with the image data of his own room on the displayed picture of a web page and selects/designates the image data of the desired furniture to be simulated. A personal computer(PC) 11 transmits information specifying the image data of the selected furniture to a world wide web(WWW) server 21. The WWW server 21 transmits a dynamic hyper text makeup language(DHTML) file for simulation to the PC 11. This DHTML file contains a description showing the destination to preserve user's own room image data and furniture data. The PC 11 displays the simulation picture and displays the user's own room image data and furniture image data on the screen while overlapping them.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

BEST AVAILABLE COPY

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-48081

(P2000-48081A)

(43) 公開日 平成12年2月18日 (2000.2.18)

(51) Int.Cl.	識別記号	F I	テマコード* (参考)
G 0 6 F 17/60		G 0 6 F 15/21	Z 5 B 0 4 9
13/00	3 5 1	13/00	3 5 1 G 5 B 0 5 0
17/30		15/40	3 1 0 F 5 B 0 7 5
// G 0 6 T 1/00			3 7 0 B 5 B 0 8 9
		15/62	U

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 13 頁)

(21) 出願番号 特願平10-219055

(22) 出願日 平成10年8月3日 (1998.8.3)

(71) 出願人 000002897

大日本印刷株式会社

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

(72) 発明者 白井 隆行

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

大日本印刷株式会社内

(72) 発明者 境野 勝浩

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

大日本印刷株式会社内

(74) 代理人 100083839

弁理士 石川 泰男

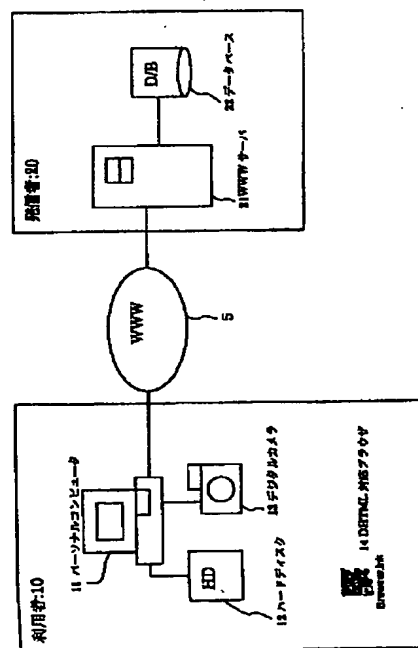
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 情報提供装置

(57) 【要約】

【課題】 インターネットを介して提供されるコンテンツに対して、ユーザ側が所持する情報などを結びつけてカスタマイズすることが可能な情報提供システムを提供する。

【解決手段】 ネットワークを介して利用者端末と接続された情報提供システムにおいて、商品画像データを記憶する記憶手段と、利用者端末に対し、利用者が予め用意した利用者画像データの指定を要求する手段と、利用者が指定した利用者画像データを取得する手段と、利用者端末に対し、商品の選択を要求する手段と、利用者が選択した商品に対応する商品画像データを前記記憶手段から取得する手段と、前記利用者画像データと前記商品画像データとを合成して合成表示データを作成し、前記合成表示データを含む表示情報を前記利用者端末上に表示させる表示制御手段と、を備えるように構成する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークを介して利用者端末と接続された情報提供システムにおいて、商品画像データを記憶する記憶手段と、利用者端末に対し、利用者が予め用意した利用者画像データの指定を要求する手段と、利用者が指定した利用者画像データを取得する手段と、利用者端末に対し、商品の選択を要求する手段と、利用者が選択した商品に対応する商品画像データを前記記憶手段から取得する手段と、前記利用者画像データと前記商品画像データとを合成して合成表示データを作成し、前記合成表示データを含む表示情報を前記利用者端末上に表示させる表示制御手段と、を備える情報提供装置。

【請求項2】 前記利用者画像データを、その利用者の識別番号と関連付けて記憶する利用者登録データベースを備える請求項1に記載の情報提供装置。

【請求項3】 前記表示制御手段は、利用者が前記利用者端末上で行った前記合成表示データの変更指示に基づいて、前記合成表示データの内容を変更する変更制御手段を有する請求項1又は2に記載の情報提供装置。

【請求項4】 前記変更制御手段は、前記合成表示データを構成する前記利用者画像データと前記商品画像データとの相対的配置を変更する請求項3に記載の情報提供装置。

【請求項5】 前記変更制御手段は、前記合成表示データを構成する前記利用者画像データと前記商品画像データの相対的スケールを変更する請求項3又は4に記載の情報提供装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、主としてインターネットなどのネットワークを通じた情報提供技術に関する。

【0002】

【従来の技術】 インターネットのワールド・ワイド・ウェブ（World Wide Web、以下、「WWW」と称する。）上では様々な情報提供サービスが行われている（このように提供、配信される情報などを「コンテンツ」とも呼ぶ。）。上記のサービスとしては、例えば、ニュースの配信、各種プログラム・ソフトウェアのダウンロードサービス、画像・音声データの配信、などの様々なサービスが行われている。また、商品のカatalogなどをホームページ上に表示し、インターネットを介した通信販売も行われている。

【0003】 ホームページ上に提供されるコンテンツは、HTML（Hyper Text Markup Language）という言語で記述されている。ハイパーテキスト（Hyper text）とは、文字やグラフィックスなどを特定のキーワードなどで有機的に結びつけて作った文書である。HTML中

ではインターネットのウェブ（Web）ページ（WWW上で公開されているHTMLで記述されたページ）を他のウェブページに関連付けることをハイパーリンクと呼んでおり、ウェブページ上に飛び先を記述しておき、それをクリックすることにより該当するウェブページに移動することができる。これらのウェブページは、WWWブラウザというアプリケーションでHTMLファイルを読むことにより見ることが可能である。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 しかし、従来行われているインターネット上のサービスでは、いずれもサービス提供側が用意した情報を利用者がそのまま受け取ることしかできず、利用者側が受信するコンテンツをカスタマイズすることができないという問題があった。

【0005】 また、受信したコンテンツを利用者が用意した画像と一緒にシミュレーションしたり、パソコン上でレイアウトし直せるというものは無く、提供者が用意したフォーマットの情報の閲覧しかできなかった。

【0006】 本発明は、以上の点に鑑みてなされたものであり、インターネットを介して提供されるコンテンツに対して、ユーザ側が所持する情報などを結びつけてカスタマイズすることが可能な情報提供システムを提供することを課題とする。より具体的には、インターネットにより提供されるサービスにおいて、ユーザが所持するデータを利用してシミュレーションなどを行うことを可能とするシステムを提供することを課題とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】 上記の課題を解決するため、請求項1に記載の発明は、ネットワークを介して利用者端末と接続された情報提供システムにおいて、商品画像データを記憶する記憶手段と、利用者端末に対し、利用者が予め用意した利用者画像データの指定を要求する手段と、利用者が指定した利用者画像データを取得する手段と、利用者端末に対し、商品の選択を要求する手段と、利用者が選択した商品に対応する商品画像データを前記記憶手段から取得する手段と、前記利用者画像データと前記商品画像データとを合成して合成表示データを作成し、前記合成表示データを含む表示情報を前記利用者端末上に表示させる表示制御手段と、を備えるように構成する。

【0008】 上記のように構成された情報提供システムによれば、利用者が情報提供者のシステムにインターネットなどのネットワークを介して接続し、利用者の画像を利用したシミュレーションなどを行う場合、システムは該利用者に対して利用者画像データの指定、及び商品画像データの選択を要求する。指定及び選択がなされると、選択された商品画像データを記憶手段から読み出し、これと指定された利用者画像データとを合成して合成表示データを作成し、利用者端末上に表示する。従って、利用者は、自己の画像データと情報提供者の提供す

る画像データと合成した状態で閲覧することができ、利用者毎にカスタマイズされた形で情報提供を行うことができる。

【0009】請求項2に記載の発明は、請求項1に記載の情報提供装置において、前記利用者画像データを、その利用者の識別番号と関連付けて記憶する利用者登録データベースを備える。これにより、利用者は自己の利用者画像データが記憶された端末以外の端末から情報提供者の提供する情報にアクセスした場合でも、利用者登録データベースから自己の利用者画像データを取得することができ、あらゆる場所に設置された端末から情報提供を受けることが可能となる。

【0010】請求項3に記載の発明は、請求項1又は2に記載の情報提供装置において、前記表示制御手段は、利用者が前記利用者端末上で行った前記合成表示データの変更指示に基づいて、前記合成表示データの内容を変更する変更制御手段を有する。これにより、利用者は自己の利用者画像と商品画像との合成方法を変化させて観察することができ、より現実的にシミュレーションを行うことができる。

【0011】請求項4に記載の発明は、請求項3に記載の情報提供装置において、前記変更制御手段は、前記合成表示データを構成する前記利用者画像データと前記商品画像データとの相対的配置を変更する。これにより、利用者画像データと商品画像データとを種々の態様で合成させることができる。

【0012】請求項5に記載の発明は請求項3又は4に記載の情報提供装置において、前記変更制御手段は、前記合成表示データを構成する前記利用者画像データと前記商品画像データの相対的スケールを変更する。これにより、より現実的な態様で利用者画像と商品画像とを合成することができる。

【0013】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して本発明の好適な実施の形態について説明する。

【0014】[1]第1実施形態

第1実施形態のシステムは、インターネットを介して商品の表示及び販売などを行うシステムであり、特に、コンテンツ発信者が家具、インテリアの紹介、販売サービスを提供し、利用者は予め用意した自分の部屋の画像及び発信者側が提供する種々の家具の画像を使用してインテリアコーディネートシミュレーションを行うことができるシステムである。

【0015】図1は、本発明の第1実施形態にかかるシステムの概略構成を示すブロック図である。本システムは、インターネットのWWW5を介して利用者10側とコンテンツ発信者20側とが接続された形態を有する。利用者10と発信者20とはWWW5を介して双方向で情報の通信を行うことができる。

【0016】利用者10側は、図示のように、パーソナ

ルコンピュータ(以下、「パソコン」と呼ぶ。)11、ハードディスク12、デジタルカメラ13を含む。パソコン11は、主としてWWW5を介して発信者20が提供するウェブページにアクセスするために使用され、ウェブページ上に提供される情報を閲覧するためのアプリケーションソフトウェアとしてブラウザ14がインストールされている。なお、本実施形態では、後述のシミュレーションの際にウェブページ上で画像の動的な表示及び処理を行うための一つの手段として、発信者20がダイナミックHTML(Dynamic HTML)という手法を使用してコンテンツの提供を行う。従って、パソコン11には、ダイナミックHTML対応のブラウザ14がインストールされている。なお、以下の説明では、このように利用者が予め用意した画像データを「利用者(画像)データ」とも呼ぶ。

【0017】デジタルカメラ13は、利用者10が独自の画像データの撮影のために使用する。本実施形態では、利用者10はデジタルカメラ13を使用して自分の部屋の画像を撮影し、その画像データをハードディスク12内に記憶しておく。この画像データは、後述のシミュレーションにおいて使用される。

【0018】発信者20側は、WWWサーバ21及びデータベース22を備える。データベース22は、WWWサーバ21により提供されるウェブページにおいて表示される画像データを記憶しており、WWWサーバ21は画像データをデータベース22から読み出し、DHTMLテキストの記述に従って所定位置に配置するなどしてウェブページを提供する。

【0019】次に、上記のシステムにより利用者10が発信者20の提供するウェブページにアクセスし、予め用意した自室の画像データを利用してインテリアコーディネートのシミュレーションを行う手順について、図2乃至7を参照して説明する。図2は、ウェブページ上でのシミュレーションの手順を示すフローチャートであり、図3は、図2に示すフローチャートのうち、特にシミュレーションの部分の処理を示すフローチャートである。図4は、シミュレーション中の画像表示処理を模式的に示した図である。図5乃至7は、シミュレーション中に利用者のパソコン11上に表示される表示画面の例を示す図である。

【0020】まず、利用者10は、デジタルカメラ13を利用して、シミュレーションにおいて使用する自室の画像を撮影し(ステップS1)、その画像データをハードディスク12に保存する(ステップS3)。こうして、後に行うインテリアコーディネートのシミュレーションで使用する画像が準備される。

【0021】次に、利用者10は自己のパソコン11上でブラウザ14を起動し、WWW5を通じて発信者20が提供するインテリアコンテンツのウェブページへアクセスする(ステップS5)。具体的には、利用者10は

インターネットへ接続し、当該ウェブページのURL (Uniform Resource Locator) を入力して上記ウェブページへアクセスする。これにより、利用者10のパソコン11は、WWWサーバ21から当該ウェブページを記述するDHTMLファイルを取得し、これに基づいてブラウザ14がパソコン画面上へメイン画面を表示する。

【0022】次に、利用者10は、インテリアコーディネートシミュレーションを開始する(ステップS7)。シミュレーションの詳細な処理を図3に示す。なお、以下の処理は、発信者20のWWWサーバ21から取得したDHTMLファイルに基づいて、主としてパソコン11がウェブページの閲覧のためのソフトウェア、即ち、ブラウザ14を利用して実行する。

【0023】まず、WWWサーバ21は、シミュレーションにおいて使用する利用者画像データを要求する(ステップS21)。これにより、利用者10のパソコン11上には、図5(A)に示すような画面が現れる。これに対し、利用者10は予め用意した自室の画像データの保存場所を指定することにより利用者画像データを特定する(ステップS23)。本実施形態においては、前述のステップS3において利用者10は自室の画像データをハードディスク12内に保存してあるので、利用者10は対応するディレクトリ名及び画像データファイル名を入力する。すると、パソコン11は指定された保存先情報をWWWサーバ21へ送る(ステップS25)。

【0024】次に、利用者10は表示されたウェブページの画面上で、自室の画像データと合成してシミュレーションを行いたい家具の画像データを選択、指定する(ステップS27)。これは、例えば、図5(B)に示すようにウェブページ上に選択肢を表示し、利用者10に選択させることにより実行される。家具の画像データが選択されると、パソコン11は選択された家具の画像データを特定する情報をWWWサーバ21へ送信する。

【0025】次に、WWWサーバ21は、シミュレーションのためのDHTMLファイルをパソコン11へ送信する(ステップS29)。このDHTMLファイルは、利用者10が先に指定した自室画像データの保存先及び利用者が選択した家具データの保存先を示す記述を含んでいる。次に、パソコン11は、当該DHTMLファイルの記述に従って、シミュレーション画面を表示する。これにより、利用者の自室画像データと家具画像データとが重ね合わされた状態で画面上に表示される(ステップS31)。

【0026】これを実現する一つの方法を図4に示す。シミュレーション画面に対応するDHTMLファイルは、先に述べたように利用者の自室画像データの保存先、及び、利用者が選択した家具データの保存先の記述を含んでいる。よって、パソコン11は、これら保存先情報を参照し、まず、ハードディスク12内の自室画像データの保存先へアクセスして自室画像データを取得

し、パソコン11の図示しない作業メモリ上に展開する。パソコン11の作業メモリは、仮想的に2つのレイヤー(層)により構成され、メインレイヤー7に自室画像データが展開される。さらに、パソコン11は、利用者10が選択した家具画像データの保存先情報を参照し、WWW5を介してデータベース22からその家具画像データを取得し、作業メモリ内のサブレイヤー8に展開する。この際、メインレイヤー7には自室画像データがそのまま描画される。一方、サブレイヤー8では、当該家具画像以外の部分が透明となるように画像が描画される。パソコン11は、メインレイヤー7上にサブレイヤー8を重ね合わせてパソコン11の画面上に表示する。これにより、自室画像データ上に家具画像データが重なった状態の表示が行われる。このような表示の例を図6に示す。

【0027】そして、利用者10が表示画面上でマウスなどの入力装置を操作して家具画像データを画面上で移動させると、パソコン11はメインレイヤー7に対するサブレイヤー8の相対的表示位置を制御することにより画面上の家具画像の位置を変化させる。なお、必要であれば、図6に示すように、利用者10は適当な変倍条件を指定することにより、家具画像の大きさを調整することができる。具体的な操作としては、例えばブラウザ14の入力エリア内に元の画像の何パーセントで表示するかを数値で入力したり、又は、マウスのポインタで画像を収めたいエリアを規定する2点をクリックし、2点間の距離を実寸の長さ何cmと入力したりすることにより指定することができる。このような入力に応じて、当該画面に対応するDHTMLファイル内に記述されたスクリプトにより画像データを変倍し、変倍後の画像がブラウザ14により表示される。

【0028】こうして、利用者10はパソコン11の画面上で自室の画像上に選択した家具の画像が重ねられた状態の画像、即ち、仮想的にその家具を購入して自室に配置した場合の状態を見ることができる。また、マウスを自由に操作して自室の画像に対する家具画像の相対的位置を移動させることにより、その家具をいろいろな場所に配置した場合の仮想イメージを得ることができる。従って、家具のみを単独で観察した場合に比べて、自室にマッチするか否かなどをより現実的に判断することができる。利用者は、必要に応じて別の家具を選択するなどして、希望の家具を決定することができる。

【0029】利用者10が、購入するか否かを決定し、シミュレーションの終了を指示すると(ステップS33)、処理は図2のステップ9に移行し、WWWサーバ21はその家具を購入するか否かを尋ねる。利用者10が購入する旨を入力すると、図7(A)に示すようなオーダーフォームがパソコン11上に表示され、利用者10は必要事項を記入して送信する(ステップS11)。送信が完了すると図7(B)に示すようなメッセ

ージが表示され、処理を終了する。送信されたオーダーフォームはWWWサーバ21により処理される。一方、利用者10が家具を購入しない場合には、処理はそのまま終了する。

【0030】以上のように、ウェブページに提供されているコンテンツに対し、利用者が自室の画像を組み合わせることでシミュレーションを行うことができるので、利用者はその家具を購入した場合を想定することができる。

【0031】なお、利用者10がシミュレーション中に表示された画像データをハードディスク12などに記憶できるように構成することもできる。この場合、パソコン11の作業メモリ内に記憶された自室画像データと家具データとを合成処理し、合成後の画像データを記憶することもできる。また、他の方法として、両データを別個の画像データとして記憶すると共に両者の相対的な配置関係を記憶しておくこともできる。これにより、利用者10がその時に商品を購入するか否かを決定できないような場合、再度ウェブページにアクセスしてシミュレーションを行うことなく、合成後の画像データを後で再度見て再検討することができる。

【0032】〔2〕第2実施形態

次に、本発明の第2実施形態について説明する。第2実施形態は、基本的に第1実施形態のシステムと類似しているが、利用者画像データを発信者側に登録できるように構成した点で異なる。

【0033】図8に、第2実施形態に係るシステムの構成を示す。なお、図1に示す第1実施形態のシステムと同一の構成要素には同一の参照符号を付し、重複した説明を省略する。図8において、第1実施形態と異なる点は、利用者10側のパソコン11にFTP（File Transfer Protocol）アプリケーション15がインストールされていること、及び、発信者20側に利用者登録データベース23が設置されていること、である。

【0034】FTPとは、インターネットなどのTCP/IPを使用するホスト間においてファイル転送を行うためのプロトコルであり、ログイン名、パスワードなどを使用してファイル転送を可能とする。本実施例においては、FTPアプリケーション15が利用者10側のパソコン11にインストールされ、利用者画像データを発信者20側へ転送する機能を果たす。

【0035】発信者20側の利用者登録データベース23は、利用者の個人情報と、その利用者が提供した画像データとを関連付けて記憶する。これにより、利用者10は発信者20側のWWWサーバ21へアクセスすることにより、自分が予め登録しておいた画像データをウェブページ上へ引き出すことができる。第1実施形態においてはシミュレーションで使用する利用者画像データは利用者10側のハードディスク12に記憶されているため、利用者は自己のパソコン11を使用しないとシミュ

レーションができない。これに対し、本実施形態では、利用者画像データが発信者20側に予め登録されているので、発信者20のWWWサーバ21へアクセス可能なあらゆるパソコン、端末によってウェブページへアクセスし、利用者画像データを用いたシミュレーションが可能となる。

【0036】次に、図9及び10を参照して、第2実施形態におけるシミュレーションの手順について説明する。なお、以下においては、発信者20のWWWサーバ21が衣服の販売を行うウェブページを提供しており、利用者が予め用意した自分の顔の画像とウェブページ上の衣服とを組み合わせることでシミュレーションを行う場合について説明する。

【0037】まず、第1実施形態の場合と同様に、利用者10はデジタルカメラ13を使用して自己の顔の画像を撮影し（ステップS41）、それをハードディスク12へ保存する（ステップS43）。そして、ウェブページへアクセスし（ステップS45）、シミュレーションを開始する（ステップS47）。

【0038】図10に、シミュレーションの詳細動作を示す。まず、利用者10は自分の利用者画像が既にWWWサーバ21へ登録済みであるか否かを指示入力する

（ステップS60）。未登録の場合（ステップS60：No）、WWWサーバ21は利用者10に画像を指定するよう要求する（ステップS61）。これに対し、利用者10は希望の画像（本実施形態では自分の顔の画像）の保存先を指定する（ステップS63）。指定された保存先のデータはパソコン11内のFTPアプリケーション15と連動し、その顔画像データがWWWサーバ21へ送信される（ステップS65）。WWWサーバ21は当該顔画像データを受け取り、その利用者に対するID、その画像のID、パスワードなどを決定し、当該顔画像データを利用者登録データベース23内に利用者ID、画像IDなどと関連付けて記憶する。そして、決定した利用者ID、画像ID、パスワードなどを利用者10へ知らせる（ステップS67）。こうして、利用者画像データの登録が行われると共に、シミュレーションで使用すべき利用者画像データが得られる。

【0039】一方、利用者が既に登録を済ませており、利用者登録データベース23内に自己の顔画像データが記憶されている場合は、利用者は登録済みであることを指示し（ステップS60）、ID、パスワードなどを入力する（ステップS69）。WWWサーバ21は入力されたIDなどの情報に基づいて、対象となる画像データを利用者データベース23から取得する（ステップS71）。

【0040】こうして、利用者の顔画像データが取得されると、後は第1実施例と同様の手順でシミュレーションが行われる。即ち、利用者10が好みの衣服をウェブページ上で選択し（ステップS73）、WWWサーバ2

1は対応する衣服画像データをデータベース22から取得する。さらに、WWWサーバ21は、利用者の顔画像データ及び選択された衣服画像データの表示情報を含むDHTMLファイルを利用者10のパソコン11へ送信し、ブラウザ14により表示させる(ステップS75)。これにより、利用者は自己のパソコン11の画面上で両画像を組み合わせて表示させ、自分がその衣服を実際に着ているようなイメージでシミュレーションを行うことができる(ステップS77)。

【0041】必要であれば、利用者10はブラウザ14上で衣服の画像の変倍処理を行って自分の顔の画像とのスケールを調整する。調整の方法としては、上記のように表示画像上で画像のスケール合わせを行うことができる。また、その代わりに自分の顔画像の顔の部分の上下をマウスでクリックすることにより指定し、その実寸(即ち、実際の顔の長さ)を設定し、次に普段着ている衣服のサイズ及び自己の身長などを入力すると自分の身長に近い形に変倍された衣服の画像が表示されるように構成してもよい。これにより、その衣服の画像と自分の顔画像とを組み合わせ着せ替え人形的なシミュレーションを行うことができる。

【0042】利用者がシミュレーションの終了を指示すると、処理は図9のフローチャートへ戻り、利用者の希望により購入処理が行われる(ステップS49、S51)。なお、購入がなされた場合、WWWサーバ21は購入時の情報など(例えばオーダーフォームへの記入データ)をその利用者のIDと関連付けて利用者登録データベース23内へ記憶することができる。以上により、処理は終了する。

【0043】このように、第2実施形態のシステムによれば、利用者画像データが発信者20側に登録されているので、利用者は自分の利用者画像データを記憶していないパソコンを使用してシミュレーションを行うことができる。即ち、自宅のパソコンのみならず、外出先のパソコン、端末などを利用してどこからでもシミュレーションを行うことができる。

【0044】以上説明したように、本発明によれば、WWWを利用して利用者にコンテンツを提供する場合に、提供させるコンテンツに利用者のデータを組み合わせウェブページ上に展開し、利用者毎にカスタマイズしたコンテンツでシミュレーションなどを行うことができる。従って、利用者にコンテンツを効果的に伝えることができると共に、利用者のコンテンツに対する興味を増大させ、通信販売などを促進することが可能となる。

【0045】

【発明の効果】以上説明したように、請求項1に記載の発明によれば、利用者は、自己の画像データと情報提供者の提供する画像データと合成した状態で閲覧ことができ、利用者毎にカスタマイズされた形で情報提供を行うことができる。

【0046】請求項2に記載の発明によれば、利用者は自己の利用者画像データが記憶された端末以外の端末から情報提供者の提供する情報にアクセスした場合でも、利用者登録データベースから自己の利用者画像データを取得することができる。よって、あらゆる場所に設置された端末から情報提供を受けることが可能となる。

【0047】請求項3に記載の発明によれば、利用者は自己の利用者画像と商品画像との合成方法を変化させて観察することができ、より現実的にシミュレーションを行うことができる。

【0048】請求項4に記載の発明によれば、利用者画像データと商品画像データとを種々の態様で合成させることができる。

【0049】請求項5に記載の発明によれば、より現実的な態様で利用者画像と商品画像とを合成することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1実施形態にかかるシステムの概略構成を示すブロック図である。

【図2】第1実施形態におけるウェブページ上でのシミュレーションの手順を示すフローチャートである。

【図3】図2に示すフローチャートのシミュレーションのステップの処理を示すフローチャートである。

【図4】シミュレーション中の画像表示処理を模式的に示した図である。

【図5】シミュレーション中のウェブページ表示画面の例を示す図である。

【図6】シミュレーション中のウェブページ表示画面の例を示す他の図である。

【図7】シミュレーション中のウェブページ表示画面の例を示す他の図である。

【図8】本発明の第2実施形態にかかるシステムの概略構成を示すブロック図である。

【図9】第2実施形態におけるウェブページ上でのシミュレーションの手順を示すフローチャートである。

【図10】図9に示すフローチャートのシミュレーションのステップの処理を示すフローチャートである。

【符号の説明】

5…WWW

10…利用者

11…パーソナルコンピュータ

12…ハードディスク

13…デジタルカメラ

14…ブラウザ

15…FTPアプリケーション

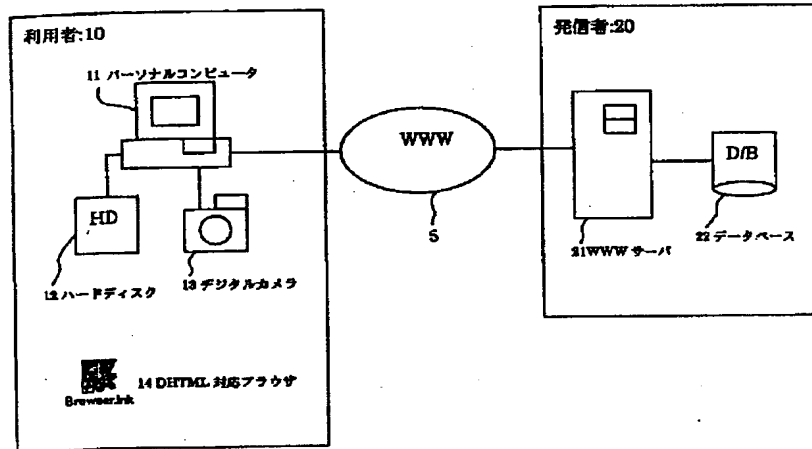
20…発信者

21…WWWサーバ

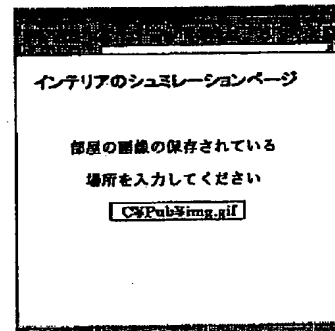
22…データベース

23…利用者登録データベース

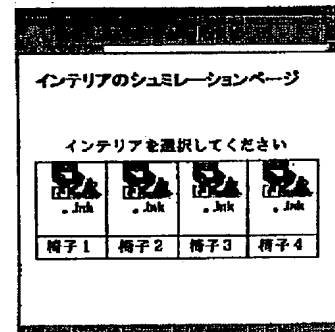
【図1】



【図5】

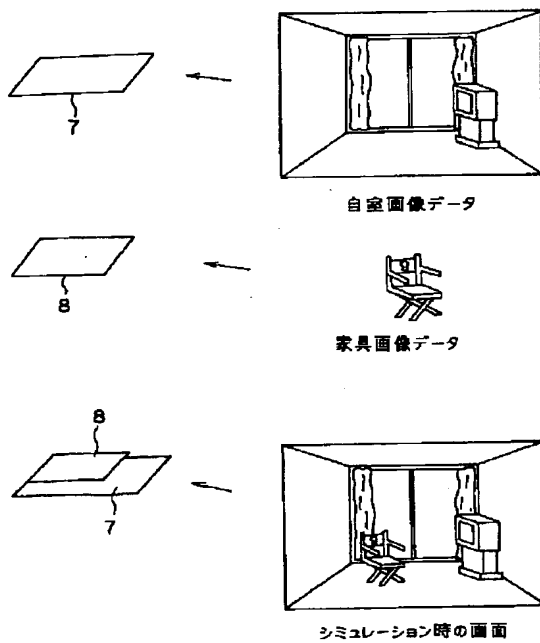


(A)

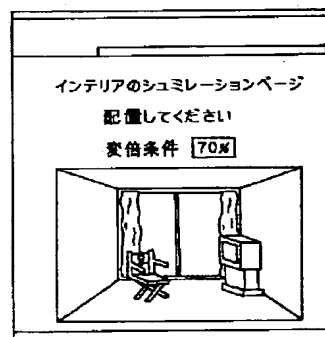


(B)

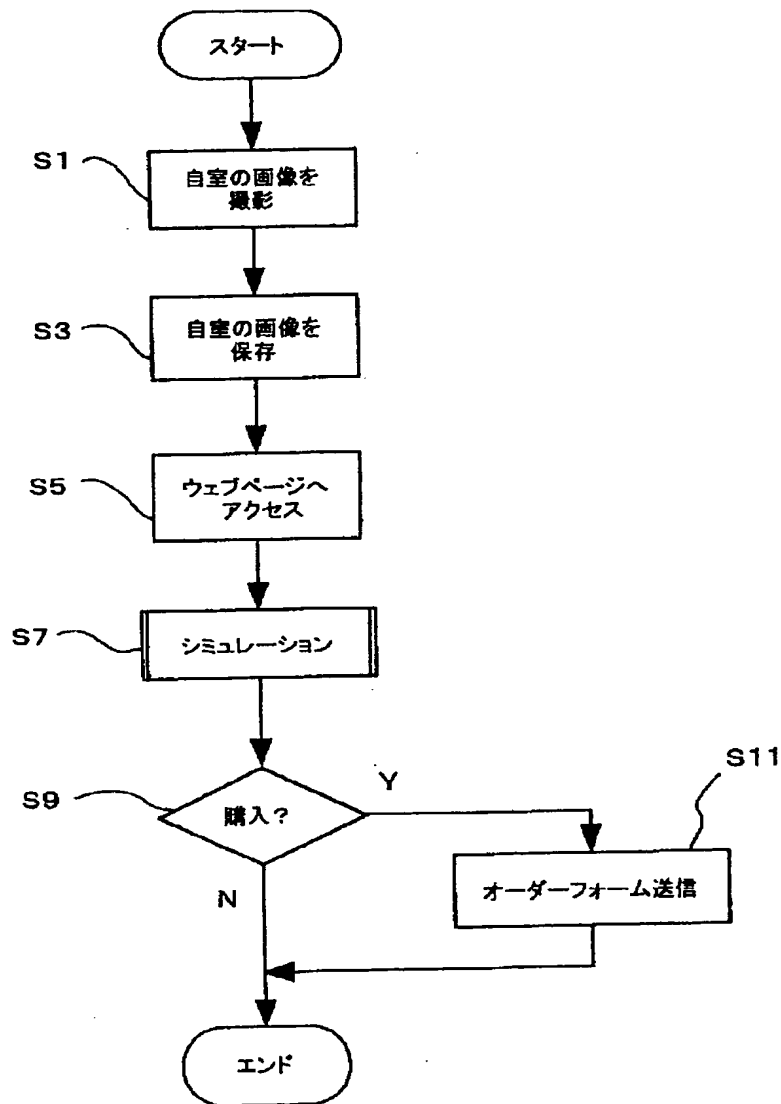
【図4】



【図6】



【図2】



【図7】

インテリアのオーダーページ

注文する商品

名前

住所

電話

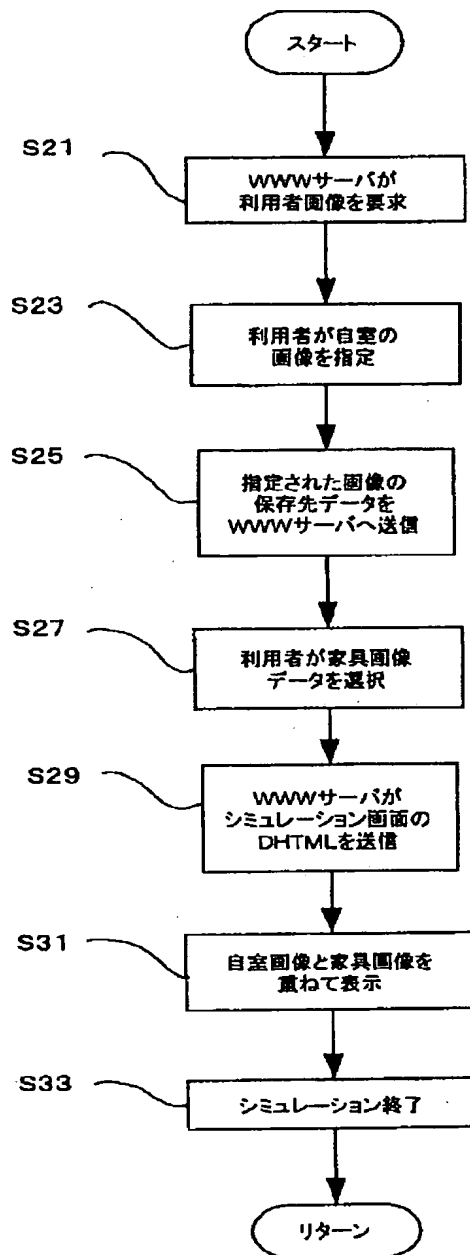
(A)

インテリアのオーダーページ

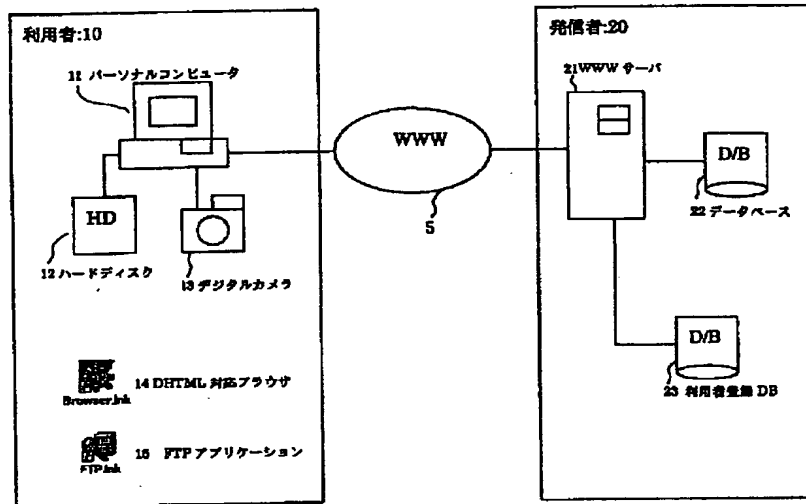
ご利用ありがとうございました。□

(B)

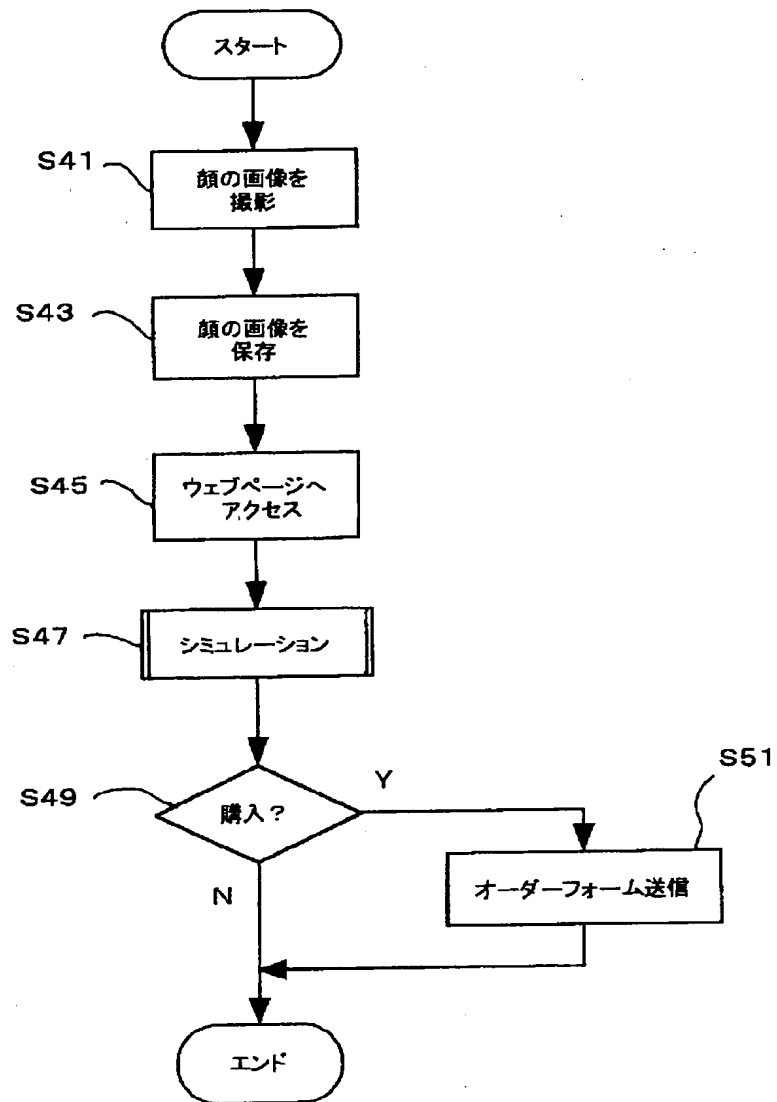
【図3】



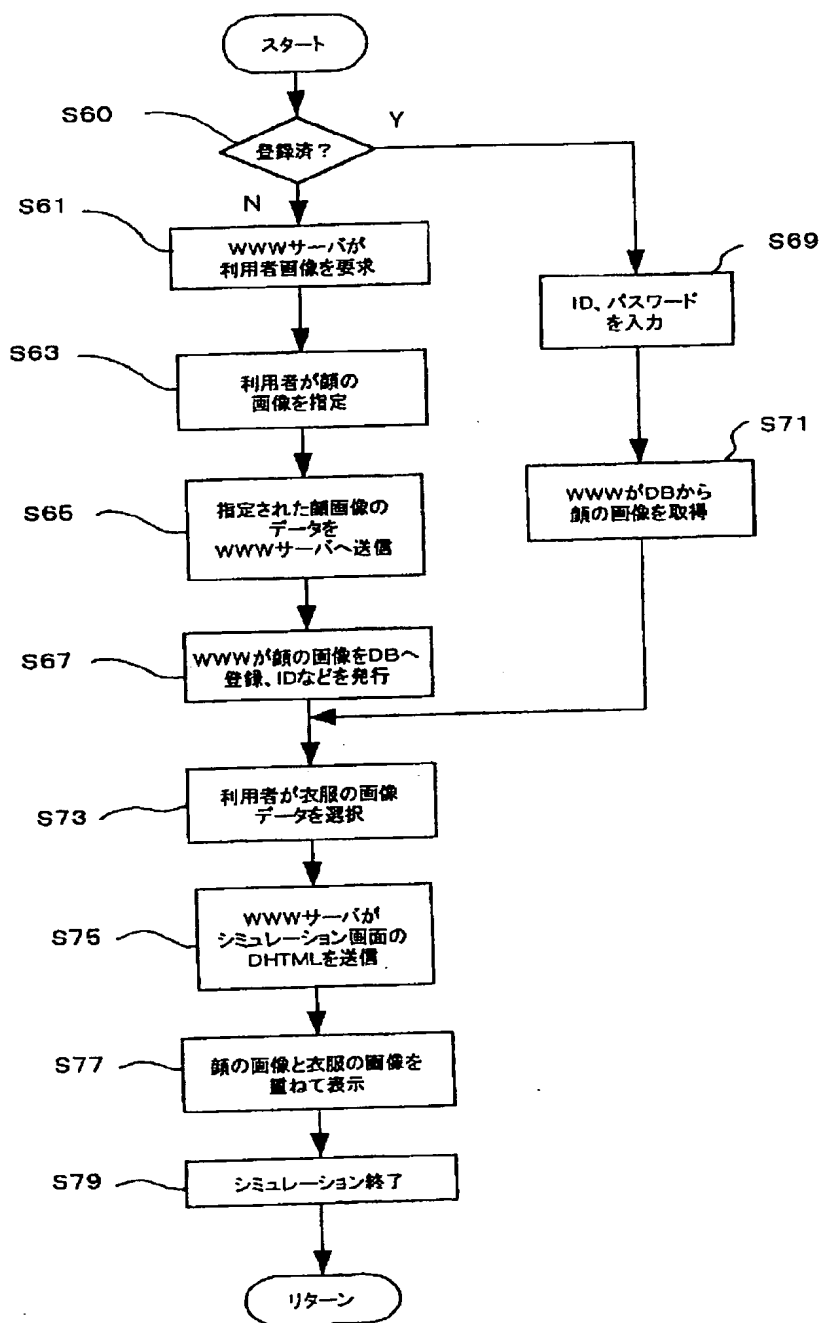
【図8】



【図9】



【図10】



フロントページの続き

(72)発明者 平井 賢
東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号
大日本印刷株式会社内

F ターム(参考) 5B049 AA01 BB11 CC10 CC28 DD01
DD05 EE01 EE05 EE07 EE41
FF03 FF04 FF09 GG04 GG07
5B050 BA11 BA13 BA15 CA05 CA07
CA08 EA12 EA19 FA02 FA13
GA08
5B075 KK03 KK07 KK13 KK33 KK37
MM11 ND03 ND08 ND36 NS10
PP03 PP13 PP30 PQ02 PQ16
PQ40 PQ48 PQ49 PQ65 PQ69
UU38 UU40
5B089 GA11 GA21 GB03 HA10 JA21
JB02 JB03 KA00 LB14

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.